

「企業づくり」

時間数：9～11時間 ワークショップを実施しない場合は9時間	分野：公民
指導要領との関連 ～国民生活と経済～ ・私たちの生活と経済	

学習目標

1. 現代の生産のしくみのあらしや市場経済の基本的な考え方について理解する。
2. 企業の役割と社会的な責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用について考える。
3. 適切な課題を設けた多様な学習活動を行い、実社会での経済活動への関心を高め、将来、実社会にかかわる態度を深める。

授業展開のイメージ

STEP 1 決定する

第1時

課題の設定 「企業を企画してみよう」

- ・単元の学習の見通しをたてる。
- ・個人で企業を企画することを考える。
- ・製造業かサービス業かを決定する。

ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう」

ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう」

STEP 2 調査する

第2～4時

課題の追究 「企業を企画していこう」

- ・企業の企画が成立するための諸条件について確認する。第2時
- ・資料により、企業の企画を行う。第3～4時

ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう」

ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう」

STEP
3

活用する

第5～7時（前半）

課題の追究 「株式学習ゲームを経験しよう」

- ・株式学習ゲームの準備を行う。第5時
- ・株式学習ゲームに参加する。第6時
- ・株式学習ゲームの結果を振り返る。第7時

ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう」

ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう」

STEP
4

調査する・
検討する

第7時（後半）

課題の調査 「企業の企画での疑問点を整理する」

- ・株式学習ゲームへの参加も踏まえて、企画してきた企業をより良くするためにワークショップでの質問事項を検討する。

ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう」

ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう」

STEP
5

考える

第8～9時

課題の深化 「企業の社会的責任を考える」「職業の意義と役割及び雇用について考えよう」「企業の企画をより良くしよう」

- ・地域の企業の方などとのワークショップ形式による意見交換を行う。第8時

- ・ワークショップでわかったことや新たに生まれた疑問点、解決策を整理し、企画書と求人広告を修正する。第9時

STEP
6

発表する

第10～11時

課題の発展 「企業の社会的責任を考える」

- ・発表の準備を行う。
- ・課題の発表・質疑を行う。
- ・課題の評価を行う。第10時

課題の発展 「企業の社会的責任を考える」「現代の生産のしくみのあらまし」「市場経済の基本的な考え方」

- ・社会における企業の役割や意義について考える。第11時

ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう」

ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう」

評価の観点

1. 現代の生産のしくみのあらましや市場経済の基本的な考え方について、様々な角度から理解することができる。
<知識・理解> <思考・判断>
2. 企業の役割と社会的な責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用について、多様な立場から考えることができる。
<思考・判断>
3. 適切な課題を設けた多様な学習活動を行い、実社会での経済活動への関心を高め、将来、実社会にかかわる態度を深めることができる。
<関心・意欲>

第1時 課題の設定「企業を企画してみよう」

本時の展開

- (1) 単元の学習の見通しをたてる。(2) 個人で企業を企画することを考える。
- (3) 製造業かサービス業かを決定する。

第2時 課題の追究「企業を企画していこう」

本時の展開

企業の企画が成立するための諸条件について確認する。

第3～4時 課題の追究「企業を企画していこう」

本時の展開

資料により、企業の企画を行う。

第5時 課題の追究「株式学習ゲームを経験しよう」

本時の展開

- (1) 株式学習ゲームの手順とルール、方法を聞く。
- (2) グループごとに株式学習ゲームの準備を行う。

第6時 課題の追究「株式学習ゲームに参加する」

本時の展開

どのような会社の株価が上がるかを考え、株式学習ゲームに参加する。

第7時（前半） 課題の追究「株式学習ゲームの結果を振り返る」

本時の展開

株式学習ゲームの結果を振り返り、自分たちが企画している企業の参考にするとともに、実社会の経済活動への関心を高める。

第7時（後半） 課題の調査「企業の企画での疑問点を整理する」

本時の展開

- (1) 自分たちが企画してきた企業について、企業の経営に携わっている方とのワークショップを行うために、質問事項を検討する。
- (2) 企画した企業について、家庭で聞き取り調査を行ってみる。

第8時 課題の深化「企業の社会的責任を考える」など

本時の展開

地域の企業の方などとのワークショップ形式による意見交換を行う。

第9時 課題の深化「企業の社会的責任を考える」など

本時の展開

新たに生まれた疑問点、解決策を整理し、企画書と求人広告を修正する。

第10時 課題の発展「企業の社会的責任を考える」など

本時の展開

- (1) 発表の準備を行う。
- (2) 課題の発表・質疑を行う。
- (3) 課題の評価を行う。

第11時 課題の発展「市場経済の基本的な考え方」など

本時の展開

- (1) 社会における企業の役割や意義について考える。
- (2) 企業の企画を通して考えてきたことを、レポートにまとめる。

使用する教材

- ・ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」
- ・ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」

企業の企画		【ワークシート①】
MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）		
年 月 日		
<input type="checkbox"/> 会社名	<input type="checkbox"/> 所在地（本社・支社（支店）・工場など）	
<input type="checkbox"/> 資本金		
<input type="checkbox"/> 従業員数	<input type="checkbox"/> 取引銀行	
<input type="checkbox"/> 役員（代表取締役社長 氏名 役員 人）		
<input type="checkbox"/> 業務内容（図などを併せて説明してもよい）		
<input type="checkbox"/> セールスポイント		
<input type="checkbox"/> 社会問題や社会における役割		

(ワークシート①)

企業の求人広告		【ワークシート②】
MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）		
年 月 日		
<input type="checkbox"/> 会社名		
<input type="checkbox"/> 業務内容		
<input type="checkbox"/> 職種・業務	<input type="checkbox"/> 勤務地	
<input type="checkbox"/> 給与	<input type="checkbox"/> 休日	
<input type="checkbox"/> 勤務時間	<input type="checkbox"/> 待遇（福利厚生など）	
<input type="checkbox"/> セールスポイント		

(ワークシート②)

「企業を企画してみよう」

準備するもの

- ・ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」
- ・ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」

学習テーマ

課題の設定「企業を企画してみよう」

本時の展開

① 教師からこの単元の学習のねらいと進め方について聞く。

② 個人で企業を企画する。

③ 個人の企画やアイデアをもとに話し合い、製造業にするかサービス業にするかなど、グループでどのような企業を企画していくかを決定する。

●学習内容 / ★目標	学習活動・形態	指導（支援）と留意点	評価
●単元の学習の見通しをたてる。	●教師からこの単元の学習のねらいと進め方について聞く。（一斉学習）	学習の目当てがたてられるように、わかりやすく説明する。＜方向性＞	－
●個人で企業を企画することを考える。 ★学習内容への興味・関心をもつ。 ●製造業かサービス業かを決定する。 ★課題を設定する。	●個人で企業を企画する。（個人学習・作業） ●個人の企画やアイデアをもとに話し合い、製造業にするかサービス業にするかなど、グループでどのような企業を企画していくかを決定する。（グループ学習・話し合い）	●生徒の関心が高まるような企画例を示す。＜方向性＞ （例：ペットショップチェーンの会社、弁当の製造と販売の会社等） ●各グループを観察しながら、適切な支援を与える。＜方向性・深化＞ （例：個人の企画例に興味深いものがあれば、それを発展させることを、なければ、班長等の司会によって企画のアイデアを出し合うことから、進めるように支援していく。）	<関心・意欲> 企画書づくりに関心を持って取り組む。（教師・観察、ワークシート） <思考・判断> 個人の企画をもとにグループ内でのような企業を企画するべきかを考える。（教師・観察、話し合い）

「企業を企画していこう」

準備するもの

- ・ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」
- ・ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」

学習テーマ

課題の追求「企業を企画していこう」

本時の展開

① 調査内容についての基礎的、基本的な内容について、教師による簡単な整理を行う。

② グループで課題（前時で方針を決めた企業の企画）について調査する。

③ グループごとに企業の企画書と求人広告を作成する。

●学習内容 / ★目標	学習活動・形態	指導（支援）と留意点	評価
●課題の調査 〔企業の企画が成立するための諸条件について確認する〕 (第2時)	●調査内容についての基礎的、基本的な内容について、教師による簡単な整理を行う。(資本金、株式会社、生産のしくみ、金融の役割等)	●自分たちで企業の企画が進められるように、基本的な内容について、わかりやすく説明しておく。その後は、各グループの質問に応じて適切に支援して回り、必要に応じて、全グループに共通の指示を与える。＜方向性・共有化＞	<知識・理解> 企業が成立するための諸条件について、理解することができる。(教師・観察、説明) <資料活用> 資料を有効に活用して、自分たちの企業の企画を考える。(教師・観察、ワークシート)
●課題の調査 〔資料により、企業の企画を行う〕 ★課題を調査する。 (第3時～4時)	●グループで課題（前時で方針を決めた企業の企画）について調査する。その際、基本的な企業の骨格を決めた後は、企業の経営内容を企画するグループと、その企業の求人広告を企画するグループに分かれて調査を進める。(グループ学習・個人学習、調査) ●グループごとに企業の企画書と求人広告を作成する。(グループ学習・個人学習、作業)	●資料の収集について、適切な支援を行えるようにする。＜方向性＞ (前時に新聞の求人広告や折り込み広告を持参してくるよう指示しておく。教師側でもそれらを用意しておく他、会社四季報から、いくつかの業種ごとの資料を、数社ずつ準備しておく。その際、非上場企業の会社四季報の方が生徒が理解しやすく、適切である。) ●資料では調査が十分にできない部分や疑問点などを、以後の講師とのワークショップによる意見交換の時間のために、整理させておく。＜方向性・深化＞	<表現> グループで企画を検討する際に自分の考えや意見、疑問点などをはっきり伝えられる。(教師・観察、話し合い) <思考・判断> グループでの話し合いを通して企業の企画を深める。(教師・観察、ワークシート)

「株式学習ゲームを経験しよう」

準備するもの

- ・ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」
- ・ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」

学習テーマ

課題の追求「株式学習ゲームを経験しよう」

本時の展開

- ① 株式学習ゲームの手順とルール、方法を聞き、グループごとに準備を行う。
- ② どのような会社の株価が上がるかを考え、株式学習ゲームに参加する。
- ③ 株式学習ゲームの結果を振り返り、自分たちが企画している企業の参考にするとともに、実社会の経済活動への関心を高める。

学習内容	学習活動・形態	指導（支援）と留意点	評価
● 株式学習ゲームの準備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ● 株式学習ゲームの手順とルール、方法を聞く。（一斉学習） ● グループごとに株式学習ゲームの準備を行う。（グループ学習、話し合い） 	● 基本的な内容について、わかりやすく説明しておく。その後は、各グループの質問に応じて適切に支援して回り、必要に応じて、全グループに共通の指示を与える。＜方向性・共有化＞	<p><知識・理解> ゲームが成立するための諸条件について、理解することができる。（教師・観察、説明）</p> <p><関心・意欲> 学習教材に関心を持って取り組む。（教師・観察）</p>
● 株式学習ゲームに参加する。	● どのような会社の株価が上がるかを考え、株式学習ゲームに参加する。（グループ学習、話し合い）	● 資料として、新聞の株式欄や経済面を準備させておく。＜方向性＞	<p><資料活用> 資料を有効に活用して、自分たちの買いたい株式を考える。（教師・観察、ワークシート）</p>
● 株式学習ゲームの結果を振り返る。	● 株式学習ゲームの結果を振り返り、自分たちが企画している企業の参考にするとともに、実社会の経済活動への関心を高める。（グループ学習、話し合い）	<ul style="list-style-type: none"> ● 投資する投資家の立場と投資を受ける企業の立場の両面から、株価の動きを振り返らせる。＜方向性・深化＞ ● 以後も授業中の20分程度の時間や放課後の裁量の時間などを活用して、何回か株式学習ゲームへ参加し、株価の動きを長いスパンで観察させ、実社会の動きへの関心と理解を促す。＜方向性・深化＞ 	<p><思考・判断> ゲームの結果をもとに、どのような企業に投資が集まるのかを考える。（教師・観察、話し合い）</p>

第7時（後半） ～課題の調査～

「企業の企画での疑問点を整理する」

準備するもの

- ・ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」
- ・ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」

学習テーマ

課題の調査「企業の企画での疑問点を整理する」

本時の展開

① 株式学習ゲームへの参加の経験も踏まえて、自分たちが企画してきた企業をより良くするために、企業の経営に携わっている方とのワークショップを行うための、質問事項を検討する。

② 企画した企業について、家庭で聞き取り調査を行ってみる。

●学習内容 / ★目標	学習活動・形態	指導（支援）と留意点	評価
<p>●課題の調査 【企業の企画での疑問点を整理する】 ★課題を調査する。</p>	<p>●株式学習ゲームへの参加の経験も踏まえて、自分たちが企画してきた企業をより良くするために、企業の経営に携わっている方とのワークショップを行うための、質問事項を検討する。（グループ学習、話し合い）</p> <p>●企画した企業について、家庭で聞き取り調査を行ってみる。（個人学習、調査）</p>	<p>●企画を進めてきた際の不十分な点、疑問点や株式学習ゲームへ参加した際の疑問点を中心に、自分たちが企画している企業に役立てられる質問を考えさせる。＜方向性・深化＞ （例：資本金や支店数に無理があったグループには、それらの点について意見を聞いてみるように助言する。）</p> <p>●ワークショップでの質問事項から、聞き取り調査の内容も整理する。＜方向性・深化＞</p> <p>●指摘された意見を整理させておく。＜方向性・深化＞</p>	<p><関心・意欲> これまでの課題追究の過程をもとに、ワークショップの準備に関心を持って取り組む。（教師・観察、ワークシート）</p> <p><思考・判断> これまでの課題追究の過程をもとに、ワークショップの際に有効な質問を考える。（教師・観察、話し合い）</p>

「企業の社会的責任を考える」
「職業の意義と役割及び雇用について考える」
「企業の企画をより良くしよう」

学習テーマ

課題の深化「企業の社会的責任を考える」「職業の意義と役割及び雇用について考えよう」「企業の企画をより良くしよう」

本時の展開

① グループでワークショップ形式による意見交換を行う。 第8時

② グループごとに話し合い、企画書と求人広告を修正し、完成する。 第9時

●学習内容 /★目標	学習活動・形態	指導（支援）と留意点	評価
—	—	<p><講師選定について></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の商工会議所、商店会、人材バンクなどに相談すると良い。 ● 講師の方々、授業の目的、進行状況、生徒の動きや、実際の企画例について、事前の打合せを行う。<共有体験> 	<p><関心・意欲></p> <p>地域の方との意見交換に関心をもって取り組む。（教師・観察、話し合い）</p> <p><思考・判断></p> <p>課題解決への方策を考える。（教師・観察、話し合い）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の企業の方などとのワークショップ形式による意見交換を行う。 ★ 課題を揺さぶる。（第8時） 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループでワークショップ形式による意見交換を行う。（グループ学習、意見交換） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業の進行を行う。<方向性> ● ワークショップの内容に沿って、課題が深められるように観察、支援する。<方向性・深化> ● 各グループごとに、録音機を準備しておき、ワークショップでの意見交換の内容を録音させておき、以後の支援と生徒の振り返りに役立てる。<方向性・深化> 	<p><表現></p> <p>自分の疑問や意見を適切に発表できる。（教師・観察、話し合い）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● ワークショップでわかったことや新たに生まれた疑問点、解決策を整理する。 ★ 課題の整理とまとめ。（第9時） 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループごとに話し合い、企画書と求人広告を修正し、完成する。（グループ学習、話し合い、作業） 	<ul style="list-style-type: none"> ● ワークショップで高まった課題意識を整理し、深化できるような支援を行う。つまり、各グループのワークショップでの内容を整理しておき、見直しをもって支援を行うようにする。（例：企業が利益をあげる以外にも社会的に貢献している点について、考えるように助言する。） 	<p><思考・判断></p> <p>課題解決への方策を考える。（教師・観察、話し合い）</p>

「企業の社会的責任を考える」
「現代の生産のしくみのあらまし」
「市場経済の基本的な考え方」

準備するもの

- ・ワークシート①企業の企画「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」
- ・ワークシート②企業の求人広告「MY COMPANYをつくろう（シミュレーション）」

学習テーマ

課題の発展 「企業の社会的責任を考える」 「現代の生産のしくみのあらまし」 「市場経済の基本的な考え方」

本時の展開

① グループごとに、発表の最終打ち合わせを簡単に行う。 第10時

② グループごとに企画書と求人広告の発表を行う。 第10時

③ 生徒同士で、いくつかの視点からお互いの企画した企業を評価し合う。 第10時

④ 各自が最も良いと考える企業を選ぶ。 第10時

⑤ 社会における企業の役割や意義について考える。 第11時

⑥ 企業の役割や意義を中心に、企業の企画を通して考えを深めてきたことを、レポートにまとめる。
第11時

●学習内容 / ★目標	学習活動・形態	指導（支援）と留意点	評価
●発表の準備を行う。 ★課題のまとめ。 (第10時)	●グループごとに、発表の最終打ち合わせを簡単に行う。(グループ学習、発表)	●各グループが、自分たちの企業の重視する点をはっきりさせて、発表するようにさせる。<深化>	<表現> 自分の疑問や意見を適切に発表できる。(教師・観察、発表)(生徒・自己評価)
●課題の発表・質疑を行う。 ★課題の共有・発展。 (第10時)	●グループごとに企画書と求人広告の発表を行う。(グループ学習、発表)	●各グループがお互いの課題意識を共有し、発展させられるように、発表と質疑を重視するように助言する。<深化>	
●課題の評価を行う。 ★課題の共有・発展。 (第10時)	●生徒同士で、いくつかの視点からお互いの企画した企業を評価し合う。(グループ学習、話し合い) ●各自が最も良いと考える企業を選ぶ。ただし、その際、理由もはっきりさせる。(個別学習、作業)	●評価の視点を明確にさせる。<深化> ●話し合いの進行をコーディネートする。<方向性・深化> ●利益が継続しないと、社会的に貢献できない点にも気づかせる。<方向性・深化>	<思考・判断> 他者の意見を通して自分の考えを深めることができる。(教師・観察、話し合い)(生徒・相互評価) <思考・判断> 自分の考えを決定することができる。(教師・観察、ワークシート)(生徒・相互評価)
●課題を発展化させる。 ★課題の発展化。 (第11時)	●社会における企業の役割や意義について考える。(グループ学習・個別学習、話し合い) ●企業の役割や意義を中心に、企業の企画を通して考えを深めてきたことを、レポートにまとめる。(個別学習、作業)	●企業の存在を、経済の分野だけでの役割や意義ではなく、社会全体の中での役割や意義に発展させて考えるような視点を与える。<深化> ●企業の社会的責任を中心に、市場経済の基本的な考え方、現代の生産のしくみのあらましなどについての考えを、総合的にまとめるように助言する。<深化>	<思考・判断> 課題解決への方策を考える。(教師・観察、話し合い) <表現><思考・判断><関心・意欲> 自分の疑問や意見を適切に発表できる。(教師・観察、ワークシート)(生徒・自己評価、相互評価)